

2 みづほだより 3

社会福祉法人慈雲福祉会

ウエルコートみづほ・コムネックスみづほ・みづほ保育園

2・3月号 Vol.9 No.6 2005

“ 森のおたより ”

玉野 勢三作
(みづほ保育園所蔵)

ブロンズ製のかわいらしい女の子が、毎日沢山のおたよりを届けてくれる郵便屋さんを迎えています。みづほ保育園では、芸術性の高い作品を通して、子どもたちの情操教育環境の向上に努めています。



◆理事長通信◆

施設とボランティア

平成16年5月より始めました傾聴ボランティア養成講座も、1月21日に5回目の今年度最終講座を開講しました。回を重ねる毎に、多くの皆様からお問い合わせをいただき、「傾聴」に対する関心の深さ、反響の大きさを感じております。また、この企画に対して一宮市、木曽川町、一宮タイムス、一宮CATV等、多くの方々に広報掲載や、記事に取り上げていただく等、数々ご協力いただきましたことを厚く感謝申し上げます。施設がなぜボランティアを求めるのか。それは、施設が好むと好まざるとに関わらず、閉鎖的社會になりやすい性格を持っているからです。毎日が単調になりやすい。そこへボランティアが入ることで、「広く社會の風を施設の中に持ち込む」という大きな役割が期待できます。施設と地域社會との交流を進めることができるし、施設サービスの内容をより良い方向へ進めるためのアドバイザーとしても期待できると施設側は考えます。また、ボランティアさんにとっても「自分が必要とされている。施設利用者様が自分を待っていてくれる。」そんな心の満足が得られます。16年度傾聴ボランティア受講者は20歳代から80歳代、39名が養成講座を終了され、現在20名が活動されています。17年度はこれに加え、中学生等を対象とした講座を開講したいと考えています。あなたも傾聴ボランティアとして活動してみませんか。

理事長 林 倫子

★コムネックスみづほ★



12月は数々のボランティアコンサートや交流会により、ご利用者様にお楽しみいただきました。年末のお忙しい中での皆様のご厚意に深く感謝いたします。

◆◇ベル・フィーユコーラスコンサート◆◇



ウクレレ演奏にハワイアン、シャンソン等、数々のジャンルをそろえたベル・フィーユの皆さんによるコーラスコンサート。世界の音楽を一度に届けてくださいました。

◆◇琴伝流琴女会大正琴コンサート◆◇

従来の大正琴(ソプラノ大正琴)と、ちょっと珍しいアルト・テナー・ベース大正琴のアンサンブルによる演奏会でした。(※琴伝流大正琴は日曜朝7時30分よりCBCラジオで放送中です。)



演奏会でした。
(※琴伝流大正琴は日曜朝7時

◆◇ラ・ヴィアンローゼコーラスコンサート◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇

12月4日、お馴染みの女性コーラスグループ、ラヴィアンローゼの皆さんにお越しいただきました。♪一番はじめは「一宮」は、お手玉を使い懐かしい手遊びを。語り部も心に響くものでした。



◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇木曾川町立東小学校6年生交流会◆◇◆◇◆◇



12月7日、今回の交流会は、子どもたちの企画・運営で、器楽合奏、歌、八十八夜の手遊びなどなど沢山の企画を持ってきてくれました。リズム遊び「幸せなら手をたたこう」の迫力もさるものながら、子供たちがこの日のために、一生懸命企画を立て、準備をしてくださったその熱意がひしひしと伝わりました。

◆◇ふれあいボランティア・歌謡コンサート◆◇◆◇

12月13日、演歌の心のみづほへ！女性

はドレスに和服、男性はスーツと歌手の一人には、当施設運転士



遠藤さんが参加。青いスーツを着て熱唱していただきました。会場からも大きな声援が飛んでいました。ボランティアの皆さんもとても積極的で期間を空けず伺いたいとお話いただき次回を楽しみにしています。

シャンソンコンサート。スウィートな曲からロマンティックな曲、数々の衣装もクリスマスムードいっぱい、華やかで楽しいクリスマスイベントとなりました。この3日間は笑いあり、感動ありの楽しい3日間でした。



◆◇◆◇◆◇◆◇クリスマススペシャル行事◆◇

12月20日から22日の3日間はクリスマス行事として、初日は、日比桂さん奏でるギターと、ウエルコート猪飼副施設長演奏のピアノのジョイントコンサート。2日目はみづほ保育園年中国児との合同クリスマス会。最終日は、プロシャンソン歌手、葵游香さんによるゴージャスな

◆◇筑紫和音会・新春箏の調べ演奏会◆◇◆◇◆◇

年が明けた1月11日、新春にふさわしい箏の演奏をお楽しみ頂きました。♪さくら幻想曲♪は桜の木を四季の移ろいの中で表現したもので、情緒的に表現されたものでした。



